

★日本原燃は7日、青森県六ヶ所村の使用済み核燃料の再処理工場の稼働に向け、その前提となる新規規制基準への適合性審査を原子力規制委員会に申請。未確立の技術でトラブルが続ぎ、原発以上に危険と指摘される同工場の審査申請の背景には、国民の強い反対の声を無視して原発の再稼働を進める安倍政権の暴走があります。

赤旗 読者のひろば

日本共産党
砺波市委員会
西尾 英宣
千代180
Tel 33-6118

【新砺波図書館】

みんなに喜ばれる図書館を！

「新砺波図書館整備計画検討委員会」第一回が十二月二十六日、開かれました。

現在の図書館は一九七三年五月建設以来四〇年が経過、老朽化が著しく耐震基準も満たしていません。また、図書館をめぐる環境変化などから、移転新築を基本に合併特例債が活用できる二〇一九年度までに新図書館を建設するために検討委員会を設置したものです。

安倍政権を包囲する大反撃の年に

安倍政権の暴走は、「くらしと平和、民主主義を守りたい」という国民の願いを真向から踏みにじっています。年末にも秘密保護法の成立強行、靖国神社参拝、沖縄米軍基地の新設などで暴挙を重ねました。暴走政治と対決する国民的な共同を大きく発展させ、安倍政権を包囲する大反撃の年にしようではありませんか。砺波市のパナソニック工場のイスラエル企業への売却・合弁会社化は、大企業呼び込み方式の破たんを示すものです。雇用を守り拡大するためにも、市民の暮らし応援政策、地域循環型の経済政策こそが必要です。原発再稼働反対、TPP参加阻止、消費税増税反対、社会保障改悪反対、憲法改悪反対など、各分野で無党派や保守といわれるみなさんを含め一致する課題での共同「一点共闘」をさらに広げ、日本を変える展望を切り開いていきましょう。

委員長に中井孝幸氏

(愛知工業大学工学部 建築学科准教授)、副委員長に堀田多聞氏(市図書館協議会会長・元砺波図書館長)を選出。砺波図書館の現状や、この間の視察・利用者アンケートの報告などがあり、意見交換されました。

市民の関心も高いことであり、一般公募の委員二名も含め、委員からさまざまな質問や意見が出されました。第二回委員会は一月三十日。二〇一五年三月の意見書とりまとめまで九回程度開かれる予定です。

委員会を傍聴させて

いただき感じたこと

新図書館の場所について、チューリップ公園周辺等の意見もありますが、公共交通の拠点、高齢者や生徒などの利用という点から、駅周辺

が好ましいと考えます。

小矢部市も石動駅舎に合わせて図書館新築予定とのこと。高岡市のウイングウイングも使い勝手がよいと評判です。まちの中心部であり、人が集まることでまちが活性化されるような機能を併設できればよいのですが、地産地消とか、児童館・ふれあいサロンのな、地元のもの。子ども連れで南砺市に行っているという若いお母さんの話もききます。子どもから高齢者までが集まれる機能が求められると思います。

検討委員会の資料や

会議録等は、市のホームページにも掲載されています。図書館を利用してこなかった人も含め、幅広い市民の知恵、意見を寄せて、喜ばれる施設を実現しましょう。

赤旗日曜版を読んで

(十二月二十九日号)

新基地絶対ノー！(企画)

「オール沖縄」だったはずと思っていたら、自民党議員や知事までが公約を破って「辺野古への基地移設容認」。いったいどうなってるの？▼TVで知事の会見をみたけど、言っていることが全然理解できませんでした。安倍政権の異常な圧力があつたといえますから、知事も大変だとは思いますが、頑張っただけじゃありません▼記事を読むと、日米両政府の巨大な圧力のなかで住民たちが引き裂かれてきた状況を変えたのは「選挙」だったといえます。であれば、一月十九日投票の名護市長選で「断固反対」を訴える稲嶺市長にどうしても勝つてもらわうしありません▼沖縄には知人もいないので、外から応援するしかありませんが、「オール沖縄」どころか「オール日本」の重大問題です。いのちと自然を何より大切にする立場から、「基地絶対ノー」の声を！ (四十代 女性)

★市民団体や農民団体、個人の実行委員会が呼びかける「STOP TPP! 官邸前アクション」は7日、2014年の初行動を首相官邸前で行いました。環太平洋連携協定(TPP)交渉は、関税の撤廃、食の安全や医療基準、知的所有権の改悪、国の主権を危うくするもの。今年2月に閣僚会合が予定されています。

【ただのつぎやき】

26日 新図書館整備計画 検討委員会を傍聴(二面)

現在の図書館は出来た当時は最先端だったかと：中高生のころよく通っていたものです。本はもちろん(ミステリとSFがほとんどだったかな?)、映画も楽しかったなあ、と昔を思い出します。

1日 鷹栖地区新年祝賀会

今年一年、みなさまにとって良い年となりますようお祈りします。

3日 岩手県奥州市へ

妻の実家の親戚の火葬

に参列するため、二人の息子も連れ四人で岩手へ(初

めは妻だけ行こうとしたのですが、列車、バスは時間が合わなかったり満席だったり。一人で車は心配：というこで、久々に孫の顔見せをかねて)。天候に恵まれ高速道路はほとんど乾いた状態でスムーズに：「次は何でもないときに来ます」と、四日の火葬終了後トンボ返り。

5日 鷹栖6区総会 新年会

鷹栖にある大矢四郎兵衛の銅像の土台を修繕するため鷹栖の各戸での費用負担の話。みなさん修繕に異論はないものの、「世

帯あたり一律三千円なのか」「法人にも大口でお願いしたら」「鷹栖地区民に限らなくてもよいのでは」「市の偉人ゆかりの場所

ということ、公の予算が使えるメニューは無いのか」等々の意見が。大矢氏に限らず、「砺波の偉人」に関わるものについて、地区まかせでなく、公からも何らかの助成があつてよいのではないのでしょうか?

とりわけ大矢氏は中越鉄道をつくつた人であり、現在のJR城端線をまもる立場から、広くアピールすることも兼ねて取り組むのがよい気がします。

6日 街頭宣伝

この日が仕事はじめという人も多かったでしょう。駅南で訴えさせていたできました(寒い!)。力を合わせて安倍政権の暴走を止めましょう!

【続きんごの日記】

7日 素麺の仕事始め

毎週日曜日は休日にしてるので本来なら昨日六日の月曜日から始める方がわかりやすかったのですが、そうはできない事情があつたのです。

いや、事情というほど大したこともありません。当たり前のことですが、六日というのは五日の次の日、五日は当庄下地区では初常会の日だったので。

初常会には宴会がつき

もので、しかも私たちの同輩は今年が還暦の厄年なのでそれなりに丁寧なものでなしを受けることを覚悟しなければならなかったのです。時間をかけたものでなしとその後自主的な同輩どうしの祝い合い、翌日の早朝から元気に作業に臨む自信が持てなかつたということ。

宴会からの回復のため一日休みを増やしたのですが(この辺は、自営業者のお気楽と言われても仕方無いところですね)どうもこの休日の延長は逆効果だったのかもしれない。体がますます仕事モードを忘れてしまつて、時

間に追われながらの工程の消化をちよつとしんどく感じてしまいました。なんと贅沢を申し上げていることかと思いますが、日が経てば作業はもう少しフットワークが軽くなると思つています(??)

とりあえず、今年の契約分をこなさなくてはという思いで仕事を始めましたが、生産者の減少と高齢化で少しずつ力が衰えていく現状です。なんとか変化のきっかけを見つけて、みんなで見つめて、未来を夢想できる年になればいいなと思ひながら、明日のための仕込みをしました。



大矢四郎兵衛 (1857~1930)

現砺波市鷹栖に生まれる。県議会議員、衆議院議員をつとめる。

中越銀行設立に係わり、また、私財を投じて中越鉄道を設立。1897年5月9日、富山県で初めて高岡一福野間に蒸気機関車が開通。1912年、現在のJR氷見線・城端線にあたる氷見一城端間が全通開通。

(参考→「砺波正倉」砺波市の文化をデジタルで楽しむウェブサイト <http://1073shoso.jp/www/index.jsp>)

(何でもお気軽にご連絡)ご相談ください・多田携帯 090-3369-8216